



中部電力

2023年度第2四半期 決算説明資料

2023年10月27日

I	2023年度第2四半期 決算概要	<スライド番号>
	決算概要 1
	セグメント別決算概要 4
	発電電力量 8
	(参考) 期ずれ影響のイメージ (実績) 9
	2023年度 業績見通しの概要10
	配当の状況12
II	参考データ：決算・財務関連	<スライド番号>
	連結収支比較表13
	連結財政状態の概要14
	2023年度 セグメント別業績見通し15
	財務関連指標16

I 2023年度第2四半期 決算概要

(注) 「年度」表記は4月から翌年3月までの期間を、「2Q」表記は4月から9月までの期間を指します。
表示単位未満の数値について、金額は切り捨て、販売電力量や発電電力量などの諸元は四捨五入で記載しております。

決算概要①

〈決算のポイント〉(連結)

- 売上高：18,415億円
燃料費調整額の増加（+785億円※）などから、前年同期に比べ623億円の増収
※電気価格激変緩和対策補助金 +1,490億円を含む
- 経常損益：3,773億円
期ずれが差損から差益に転じたこと（+3,020億円）や、ミライズにおける電源調達コストの削減、パワーグリッドにおける需給調整にかかる費用の減少などから前年同期に比べ4,003億円の増益
- 親会社株主に帰属する四半期純損益：3,115億円
経常損益の増加などから、前年同期に比べ3,541億円の増益

- ・ 売上高は、2022/2Qに続き、2年連続の増収
- ・ 経常損益は、2020/2Q以来、3年ぶりの増益
- ・ 2019/2Q以来、4年ぶりの増収増益

(億円,%)

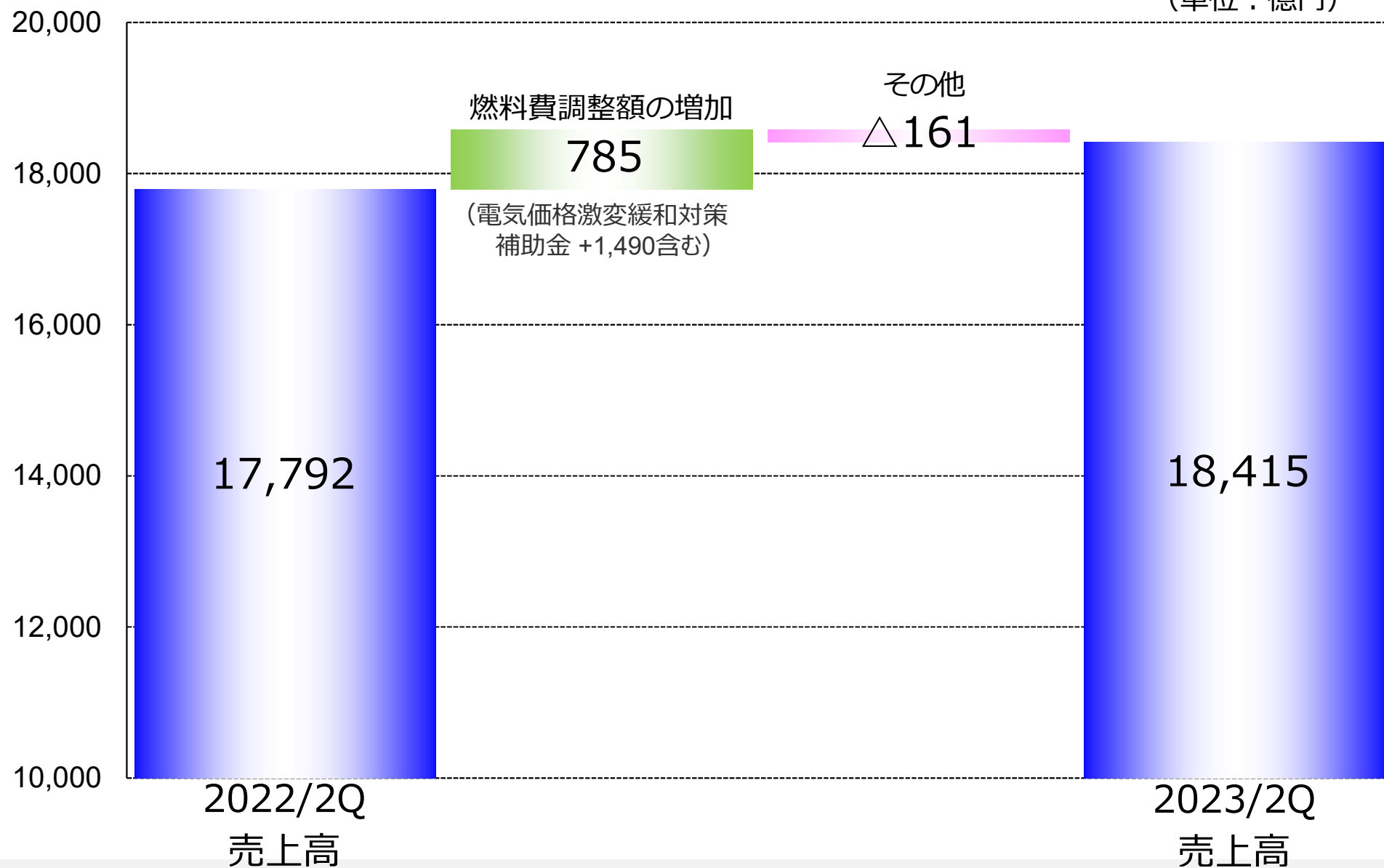
	2023/2Q (A)	2022/2Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	18,415	17,792	623	3.5
営業損益	2,456	612	1,843	301.0
経常損益	3,773 (2,570程度)	△ 230 (1,590程度)	4,003 (980程度)	—
特別利益	64	—	64	—
特別損失	—	100	△100	—
親会社株主に帰属する四半期純損益	3,115	△ 426	3,541	—

(注) ・ 連結対象会社数 2023/2Q 連結子会社 63社【+3社】 持分法適用会社 77社【+11社】 【【】内は前年同期差】
・ () 内は期ずれ除き経常損益

決算概要②

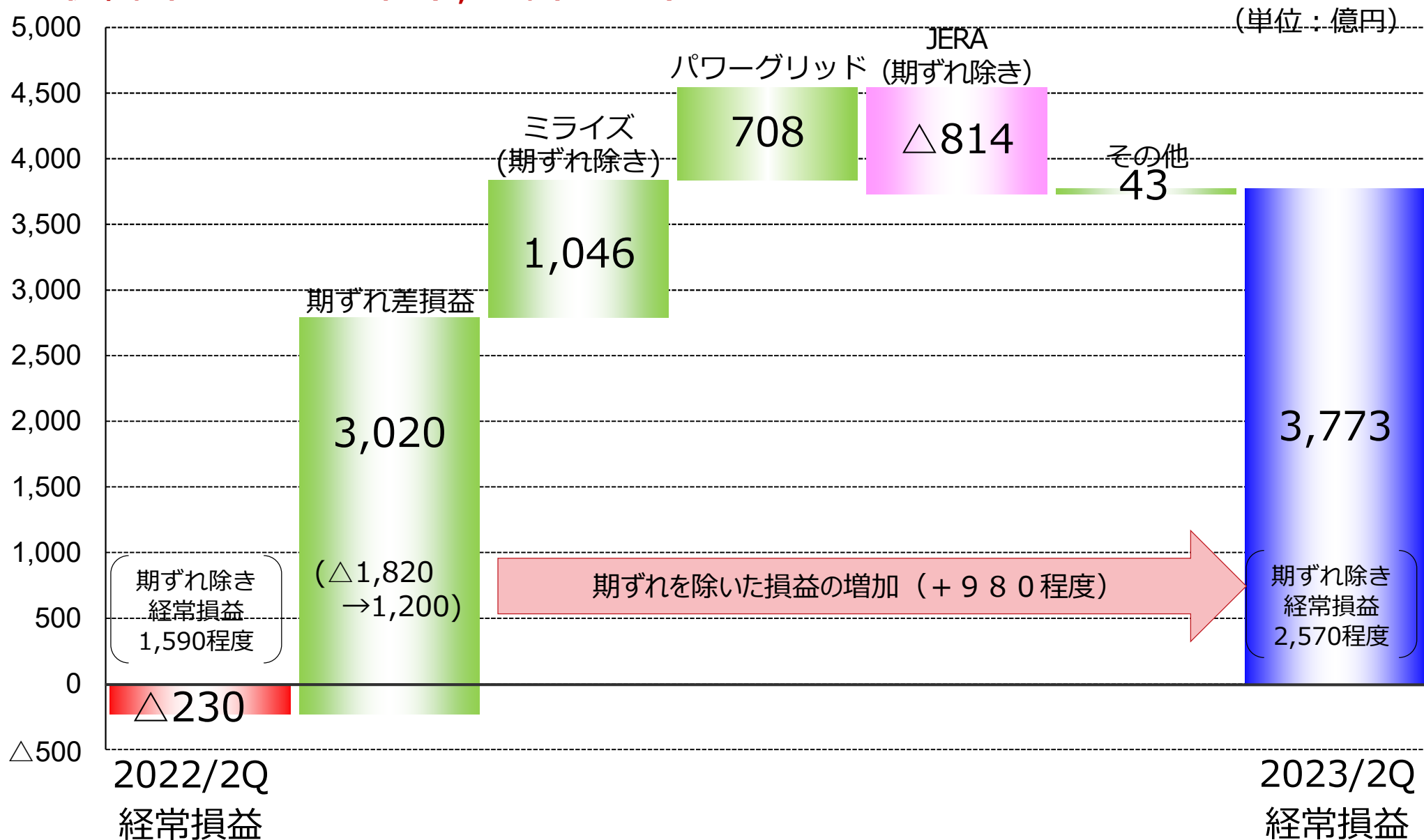
〈連結売上高の変動要因〉 (623億円の増収)

(単位：億円)



決算概要③

〈連結経常損益の変動要因〉 (4,003億円の増益)



セグメント別決算概要①

【売上高】

(億円,%)

	2023/2Q (A)	2022/2Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
ミライズ	15,093	13,616	1,476	10.8
パワーグリッド	4,449	5,661	△ 1,212	△ 21.4
その他 (※1)	4,122	3,886	235	6.1
調整額	△ 5,249	△ 5,372	123	△ 2.3
合計	18,415	17,792	623	3.5

【経常損益】

(億円,%)

	2023/2Q (A)	2022/2Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
ミライズ	1,617	451	1,166	258.5
パワーグリッド	568	△ 140	708	—
J E R A (※2)	1,363	△ 721	2,085	—
その他 (※1)	297	479	△ 181	△ 37.9
調整額	△ 73	△ 298	225	△ 75.3
合計	3,773	△ 230	4,003	—

(注) 各セグメントは内部取引消去前で記載しております。

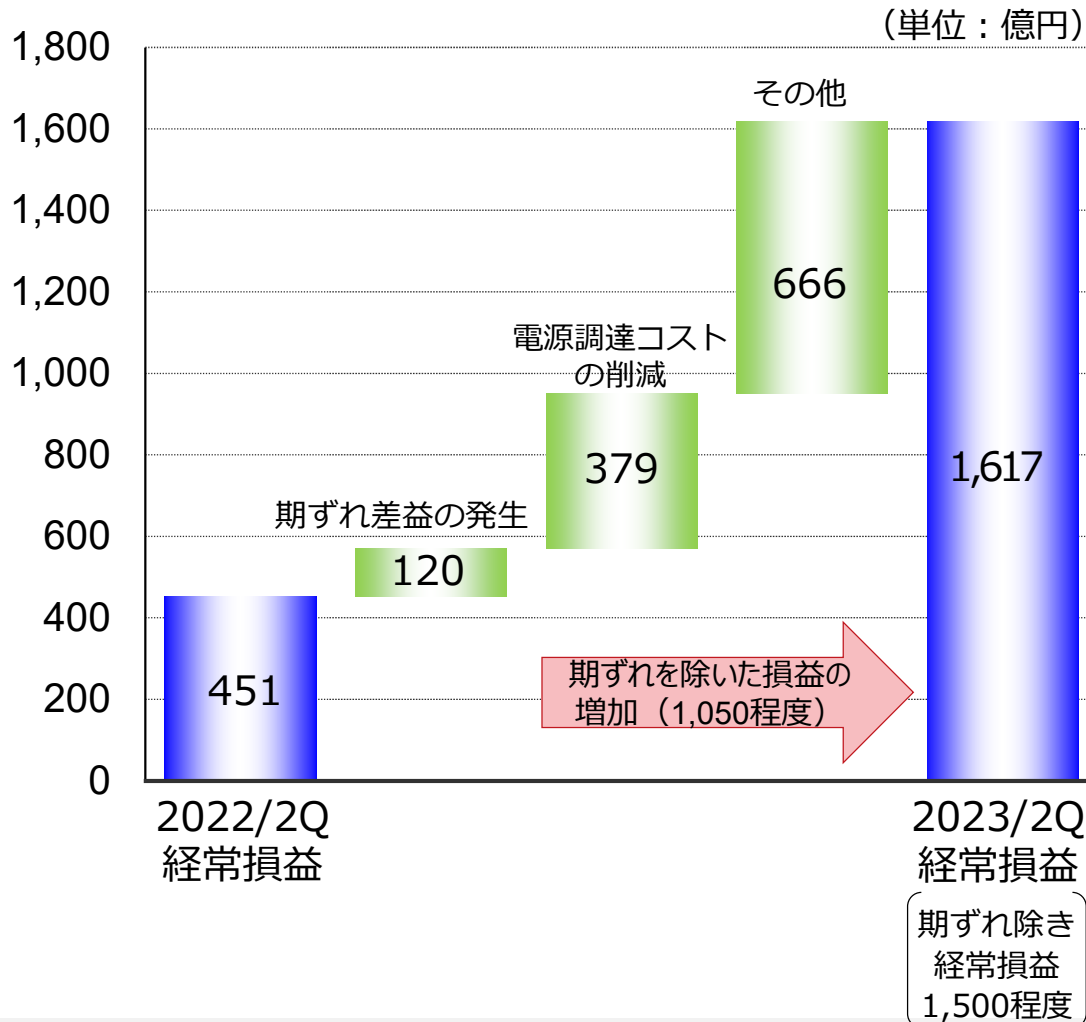
※1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、当社の再生可能エネルギーカンパニー、事業創造部門、グローバル事業部門、原子力部門、管理間接部門、その他の関係会社等を含んでおります。

※2 J E R Aは、持分法適用会社のため、売上高は計上されません。

セグメント別決算概要②：ミライズ

〈経常損益の変動要因〉

- 電源調達コストの削減などにより、前年同期に比べ 1,166億円の増益
(参考) 期ずれを除いた経常損益：1,500億円程度 (前年同期に比べ 1,050億円程度の増益)



(販売電力量)

(億kWh,%)

	'23/2Q (A)	'22/2Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
低圧	140	143	△3	△2.0
高圧・特別高圧	375	372	3	0.7
合計	515	516	△0	△0.1

競争影響8程度、気温・景気等△8程度

[参考]

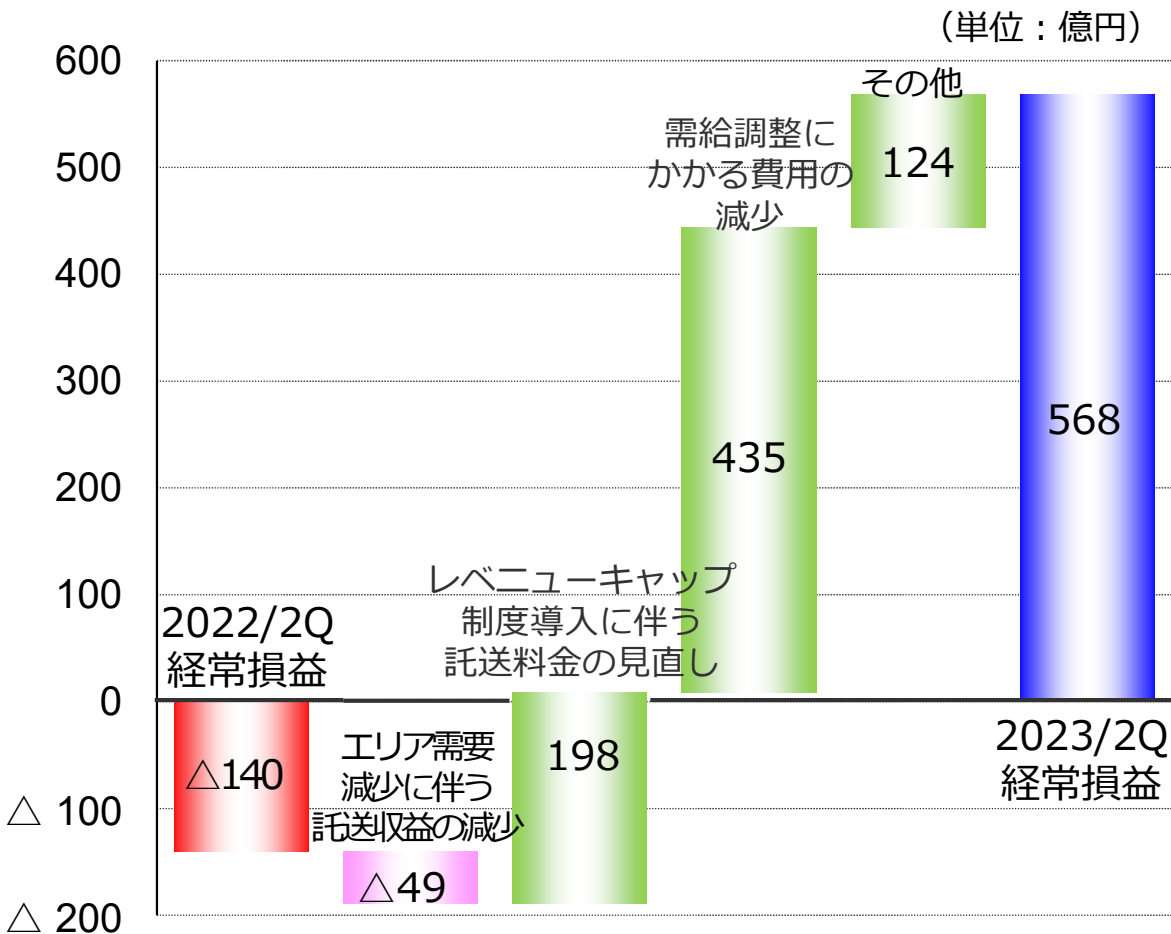
グループ合計の 販売電力量	550	568	△17	△3.1
他社販売電力量	52	63	△11	△17.8

- ※ グループ合計の販売電力量は中部電力ミライズおよびその子会社、関連会社の実績を記載しております。
- ※ 他社販売電力量は中部電力ミライズの子会社および関連会社への販売電力量を除いて記載しております。
- ※ 他社販売電力量は期末時点で把握している電力量を記載しております。

セグメント別決算概要③：パワーグリッド

〈経常損益の変動要因〉

- エリア需要の減少に伴う託送収益の減少はあったものの、レベニューキャップ制度導入に伴う託送料金の見直しや、需給調整にかかる費用の減少などから、前年同期に比べ 708億円の増益



(エリア需要)	'23/2Q (A)	'22/2Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
低圧	178	183	△4	△2.4
高圧・特高	432	442	△9	△2.1
合計	611	624	△14	△2.2

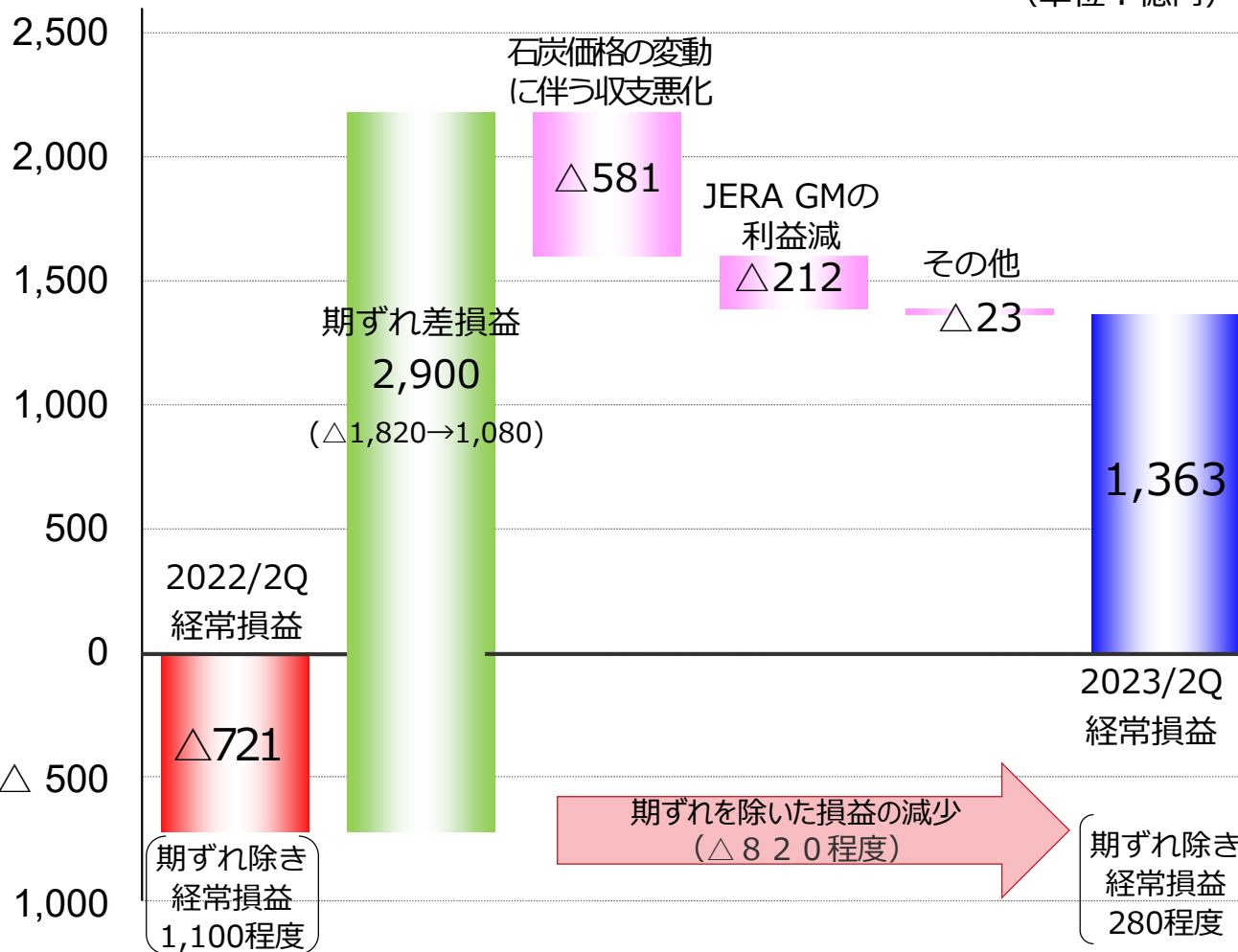
(億kWh,%)

セグメント別決算概要④：J E R A

〈経常損益の変動要因〉

- 期ずれが差損から差益に転じたことなどにより、前年同期に比べて2,085億円の増益
 (参考) 期ずれを除いた経常損益：280億円程度 (前年同期に比べ 820億円程度の減益)

(単位：億円)



(CIF価格・為替レート)

	'23/2Q (A)	'22/2Q (B)	増減 (A-B)
原油CIF価格(\$/b)	83.5	111.9	△28.4
為替レート(円/\$)	141.0	134.0	7.0

※2023/2Qの原油CIF価格は速報値

(参考：JERA連結決算値) (億円)

	'23/2Q (A)	'22/2Q (B)	増減 (A-B)
連結純損益	2,912 (750程度)	△1,315 (2,310程度)	4,228 (△1,560程度)

() 内は期ずれ除き連結純損益

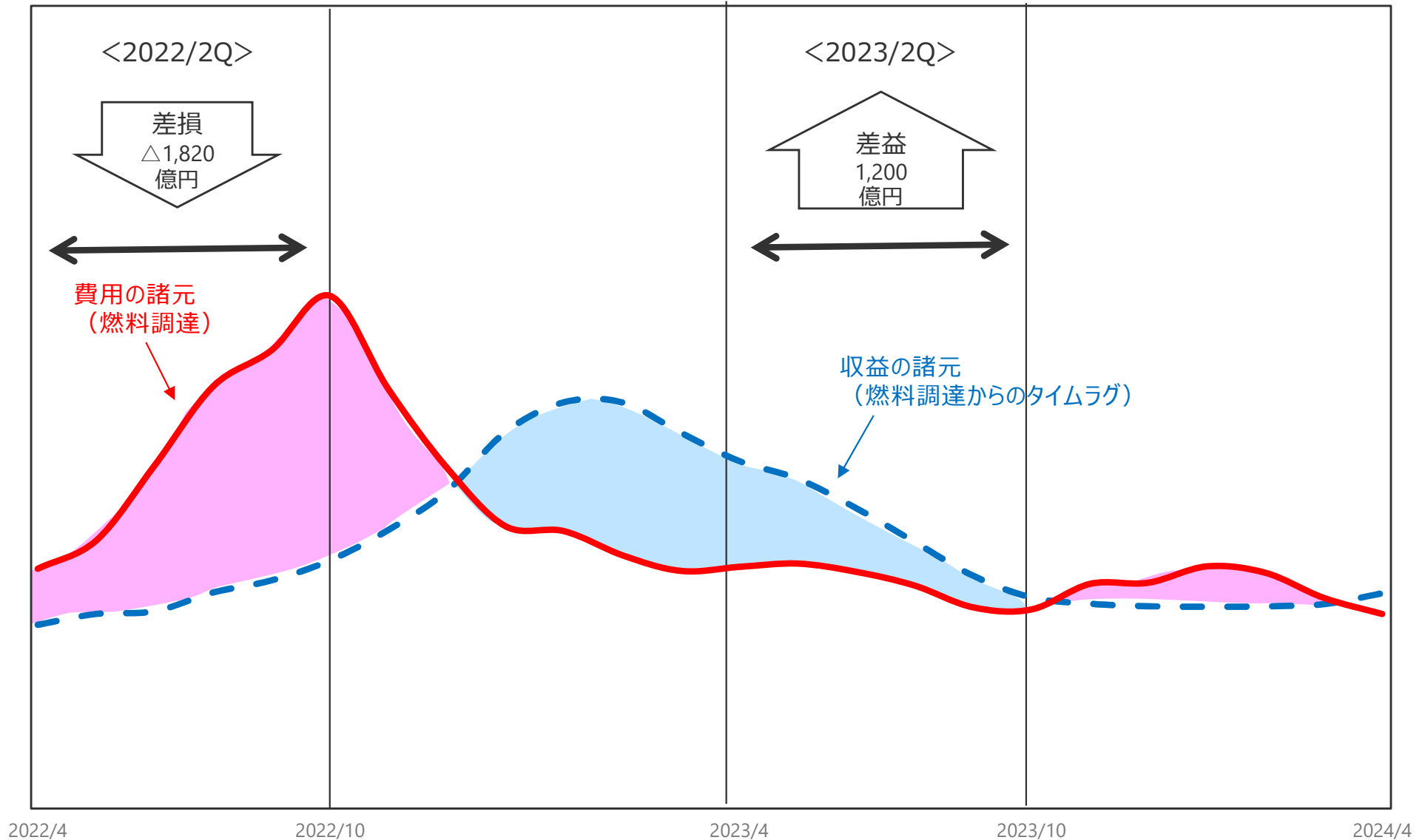
〈発電電力量〉（中部電力）

- **水力** 出水率が前年同期を上回ったことから、2億kWh増加
- **新エネルギー** 前年同期並み

(億kWh,%)

	2023/2Q (A)	2022/2Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
水力 (出水率)	54 (101.5)	52 (99.3)	2 (2.2)	4.0
原子力 (設備利用率)	— (—)	— (—)	— (—)	—
新エネルギー	2	2	0	11.2
合計	56	54	2	4.2

(参考) 期ずれ影響のイメージ (実績)



2023年度 業績見通しの概要①

〈業績見通し〉(連結) 2023年7月28日公表の業績予想値を修正

- 売上高 : 3兆6,500億円
前回公表から変更なし
- 経常損益 : 4,100億円
ミライズの電源調達コストの削減やパワーグリッドの需給調整にかかる費用の減少などにより、前回公表から1,000億円程度の増益

- ・ 売上高は、2021年度以来、2年ぶりの減収
- ・ 経常損益は、2022年度に続き、2年連続の増益
- ・ 2020年度以来、3年ぶりの減収増益

(億円,%)

	今回公表 (A)	7/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	36,500	36,500	-	-
経常損益	4,100 (3,000程度)	3,100 (2,000程度)	1,000程度 (1,000程度)	32.3 (50.0)
親会社株主に帰属する当期純損益	3,300	2,600	700程度	26.9

[参考] 前期比較

(億円,%)

	今回公表 (A)	2022年度実績 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	36,500	39,866	△3,400程度	△8.4
経常損益	4,100 (3,000程度)	651 (1,560程度)	3,450程度 (1,440程度)	529.3 (92.1)
親会社株主に帰属する当期純損益	3,300	382	2,920程度	763.2

() 内は期ずれ除き経常損益

2023年度 業績見通しの概要②

【主要諸元】

(中部電力ミライズの販売電力量)

競争影響△7程度、気温・景気等+13程度

(億kWh,%)

	今回公表 (A)	7/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
販売電力量	1,051	1,045	6	0.6
グループ合計の販売電力量	1,124	1,123	1	0.1

[参考] 前期比較

競争影響+23程度、気温・景気等+4程度

(億kWh,%)

	今回公表 (A)	2022年度実績 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
販売電力量	1,051	1,024	27	2.6
グループ合計の販売電力量	1,124	1,130	△6	△0.5

※ グループ合計の販売電力量は、中部電力ミライズおよびその子会社、関連会社の値を記載しております。

(その他)

	今回公表	7/28公表	<参考> 2022年度実績
原油CIF価格 (\$/b)	90程度	79程度	103
為替レート (円/\$)	144程度	140程度	136
原子力利用率 (%)	—	—	—

※ 中東情勢等の影響により、原油CIF価格や為替レートは変動する可能性があります。

経常損益への影響として、今後、原油CIF価格が+1\$/b変動した場合は△25億円、為替レートが+1円/\$変動した場合は△10億円を想定しております。

〈株主還元に関する考え方〉

- 電力の安全・安定的な供給のための設備投資を継続的に進めつつ、成長分野への投資を推進することで、持続的な成長を目指し、企業価値の向上に努めてまいります。
- 株主還元については、重要な使命と認識し、安定的な配当の継続を基本としながら、利益の成長を踏まえた還元を努め、連結配当性向 30%以上を目指してまいります。

〈配当の状況〉

- 中間配当につきましては、本日開催の取締役会において 1株につき 25円 と決定いたしました。

	2023年度	2022年度
1株当たり 中間配当金	25円	25円
1株当たり 期末配当金	(25円)	25円
合計	(50円)	50円

※1 期ずれ補正後の連結配当性向 2023年度：17%程度、2022年度：29.3%

※2 () 内は予想値

※3 前回予想（2023年7月28日公表）から変更しておりません。

Ⅱ 参考データ：決算・財務関連

連結収支比較表

(億円,%)

	2023/2Q (A)	2022/2Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
営業収益 (売上高)	18,415	17,792	623	3.5
持分法による投資利益	1,427	—	1,427	—
その他収益	60	62	△ 1	△ 2.9
営業外収益	1,488	62	1,425	大
経常収益	19,903	17,854	2,048	11.5
営業費用	15,958	17,179	△ 1,220	△ 7.1
持分法による投資損失	—	730	△ 730	—
その他費用	171	174	△ 3	△ 1.8
営業外費用	171	905	△ 734	△ 81.0
経常費用	16,130	18,085	△ 1,954	△ 10.8
(営業損益)	(2,456)	(612)	(1,843)	(301.0)
経常損益	3,773	△ 230	4,003	—
渴水準備金引当又は取崩し (△)	△ 0	△ 0	△ 0	367.5
特別利益	64	—	64	—
特別損失	—	100	△ 100	—
法人税等	694	121	573	473.9
非支配株主に帰属する四半期純損益	28	△ 25	53	—
親会社株主に帰属する四半期純損益	3,115	△ 426	3,541	—

連結財政状態の概要

(億円)

	2023/9末 (A)	2023/3末 (B)	増減 (A-B)
資産	69,591	64,551	5,040
負債	43,163	42,928	234
純資産	26,427	21,622	4,805

	2023/9末 (A)	2023/3末 (B)	増減 (A-B)
自己資本比率(%)	36.5	31.9	4.6
有利子負債残高	30,099	29,257	842

2023年度 セグメント別業績見通し

【経常損益】

(億円,%)

	今回公表 (A)	7/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
ミライズ	1,600 (1,500)	800 (700)	800程度 (800程度)	100.0 (114.3)
パワーグリッド	850	700	150程度	21.4
J E R A	1,500 (500)	1,500 (500)	— (—)	— (—)
その他・調整額	150	100	50程度	50.0
合計	4,100 (3,000程度)	3,100 (2,000程度)	1,000程度 (1,000程度)	32.3 (50.0)

() 内は期ずれ除き経常損益

(参考) JERA連結業績見通し

	今回公表 (A)	7/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
J E R A 連結純損益	3,500 (1,500程度)	3,500 (1,500程度)	— (—)	— (—)

() 内は期ずれ除き連結純損益

財務関連指標

(%)

	2023年度予想	2022年度実績	2025年度 中期経営計画公表
ROI C	5.0程度	2.9	3.0以上
ROA	5.0程度	2.8	—
ROE	10.0程度	6.3	7.0程度

※ 期ずれ除きの数値

本資料取扱上のご注意

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる場合があります。